

②I2C用通信データモニター装置

メーカー:MCC社、型式:MIIC-102/PCCG

I2Cにてデバイス間を通信しているデータの記録、表示、解析が可能

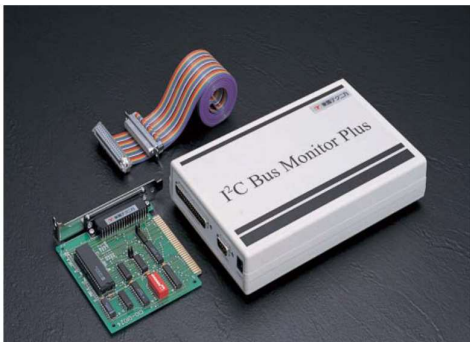
I2C用通信データモニター装置 (MIIC-102/PCCG)

I2C やそれに関連するプロトコルバスやホストコンピュータに接続して、I2C、SMBus、SSI、IPMIのバスメッセージ・データとタイミング情報を記録、フィルター、表示を行うI2C専用のバスモニターです。

ディスプレイの制御や、電池の制御等、色々な場面に使用されているI2Cバスを解析するのに最適なツールです。

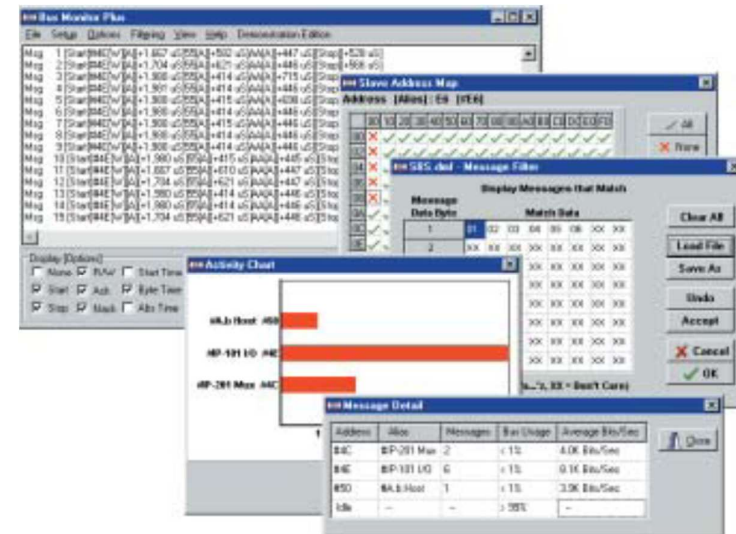
特長

- コントロールPCとはPCカード、PCIバスで接続します。
- バス転送速度：400kbpsまでのバストラフィックを記録します。
- 256Kbyteデータを記録するメモリを搭載しています。
- General Calls, Multi-Master/Multi-Slave Addressing をサポートしています。
- 下記に示す各種イベント表示機能があります。
Start/Stop Events, Device Addresses, Read/Write Requests, Acknowledgements, Data, Bit, Byte, Message Timing
- 外部イベントに同期したトリガー入力装備、および外部機器へのトリガー出力装備 (Bus events, Pattern Match) を備えています。



■ 主な仕様

- 制御用WindowsPCとPCカードで接続できます。
- アナライザを制御するホストPCとの接続は、PCI, PCMCIA, ISAで接続できます。そのコントロールソフトウェアは、Windows95, 98, 2000, Me, Xpで動作します。
- 動作環境
 - ✓ 動作時：温度 10~35°C、湿度 20~80%
 - ✓ 保存時：温度 -40~60°C、湿度 5~95%
- 外部インターフェイス
 - ✓ パラレルポート×1(PCとの接続PCI, ISA, PCMCIAから変換)
 - ✓ I2Cポート×1
- コントロールPCのOSは、WindowsR95, 98, 2000, Me, XP
- ハードディスク使用領域：1MB以下



公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団
社会システム実証センター

〒819-1122 糸島市東1963-4

TEL : 092-331-8510 FAX : 092-331-8515

URL : <http://jiss.ist.or.jp/> e-mail : jiss-itoshima@ist.or.jp

